参考資料２

**技術提案書様式**

|  |
| --- |
| **（様式第１-ア-a号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （1）基礎的技術力　　ア　組織の資格・実績a 入札参加者保有資格等 | 提案項目 |
| （1）－ア－a |
| ／ |
| Ⅰ．入札参加者が組織として取得し保有している資格等の内容（資格等の名称、資格等の番号、取得年月日、有効期限など）を記載すること。特に「評価の視点」に係る資格について明示を求める。入札参加者がJVの場合は構成員毎に記載すること。なお、確認のため資格証等の写しの提出を求める。 |
| 企業名 | 資格等の名称 | 資格等の番号 | 取得年月日 | 有効期限 | 備　考 |
|
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

|  |
| --- |
| **（様式第1-ア-b号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （1）基礎的技術力ア　組織の資格・実績b 入札参加者受託実績 | 提案項目 |
| （1）－ア－b |
| ／ |
| Ⅰ．標準活性汚泥法と同等以上の方法(OD方式を除く。)での平成17年4月1日以降における受託実績（令和2年3月末完了見込みを含む）を性能発注(包括的民間委託)と仕様発注に分けて記載すること。入札参加者がJVの場合は構成員毎に記載すること。なお、確認のため受託実績が確認できる契約書等の写しの提出を求める。 |
| 企業名 | 業務委託名(仕様発注・性能発注別) | 発注機関名 | 業務委託期間 | 受注形態(単体/共同) | 処理場名 | 水処理施設処理方式・規模 | 備　考 |
|
|
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

注）水処理施設の処理方式・規模の記入例・・・処理方式：標準活性汚泥法　　規模：○○,○○○m3／日（日最大）

|  |
| --- |
| **（様式第1-イ-a号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （1）基礎的技術力イ　配置技術者の資格・実績a 配置技術者保有資格 | 提案項目 |
| （1）－イ－a |
| ／ |
| Ⅰ．配置する総括責任者1名、副総括責任者2名（予備候補者除く）の各々が有している資格のうち、「評価の視点」に挙げる下水処理場の維持管理に関する資格①～③に該当するものについて、その内容（資格名、資格番号、取得年月日、有効期限など）を記載すること。上記資格が確認できる資料(経歴書、資格証等の写し)を添付すること。 |
| 担当者 | （ふりがな）氏名 |  | 所属企業名 |  | 本業務における従事役職 | 総括責任者　・　副総括責任者 |
| ①政令第1号から第6号までで定める資格の取得確認 | ②政令第7号又は第8号で定める資格 |
| 最終学歴に係る情報【必須】 | 年 | 月 | 学　歴 | 政令第7号、第8号に係る取得資格【必須】 | 資格名 | 資格番号 | 取得年月日 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 下水道の維持管理に関する実務経験年数【必須】 | 　　　　　　　　年　（詳細は様式第1-イ-b号に示すこと。） | 政令第7号で定める2年以上の実務経験 | 有（　　年）　・　無 |
| （様式第1-イ-b号に示すもの以外について、必要に応じて以下に記載すること。） |
| 政令第6号に該当する事項 |  |

|  |
| --- |
| **（様式第1-イ-b号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （1）基礎的技術力イ　配置技術者の資格・実績b 配置技術者従事実績 | 提案項目 |
| （1）－イ－b |
| ／ |
| Ⅰ．配置する総括責任者1名、副総括責任者2名以上の従事実績(従事浄化センター名、従事期間、従事職種)について、平成17年4月1日以降に受託し完了した実績（令和2年3月末完了見込みを含む）を性能発注(包括的民間委託)と仕様発注に分けて記載すること。なお、確認のため従事実績が確認できる資料の写しの提出を求める。 |
| 担当者 | （ふりがな）氏名 |  | 所属企業名 |  | 本業務における従事役職 | 総括責任者　・　副総括責任者 |
| 従事実績 | 業務委託名 | 発注機関 | 発注区分（性能・仕様） | 従事した役職又は職種 | 従事期間 | 所属企業名 | 対象施設情報 | 備　考 |
| 処理場名 | 水処理方式・規模 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

注1）従事期間の記入例・・・H○○.□□.□□～H△△.□□.□□（○年□箇月）

注2）水処理施設の処理方式・規模の記入例・・・処理方式：標準活性汚泥法　　規模：○○,○○○m3／日（日最大）

|  |
| --- |
| **（様式第２-ア-a-Ⅰ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （2）特定テーマ対応技術力ア　水質管理対応a 放流水質に関する対応 | 提案項目 |
| （2）－ア－a |
| Ⅰ | ／ |
| Ⅰ．法定基準が定められた放流水質の契約基準を遵守するためには、流入から放流までの各処理プロセスにおいて、目標とする管理項目及び管理基準を設定し、これらを適正に管理していく必要がある。このため、『放流水質に関する対応』では、適正な維持管理を行う上で必要と考える自主管理項目及び自主管理基準を記載するとともに、設定した理由について具体的に記載すること。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（様式第２-ア-a-Ⅱ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （2）特定テーマ対応技術力ア　水質管理対応a 放流水質に関する対応 | 提案項目 |
| （2）－ア－a |
| Ⅱ | ／ |
| Ⅱ．処理プロセス上の自主管理項目について、自主管理基準に対して異常を示した場合の対応と原因究明に向けた方針の両方について、提案項目ごとに記載すること。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（様式第２-イ-a-Ⅰ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （2）特定テーマ対応技術力イ　汚泥管理対応a 汚泥処理に関する対応 | 提案項目 |
| （2）－イ－a |
| Ⅰ | ／ |
| Ⅰ．汚泥処理の契約基準である脱水ケーキ含水率を遵守し、安定処理を継続するためには、各処理プロセスにおいて、目標とする管理項目及び管理基準を設定し、これらを適正に管理していく必要がある。脱水ケーキ含水率を遵守し安定処理を継続するために必要と考える自主管理項目及び自主管理基準を記載するとともに自主管理項目として設定した理由について具体的に記載すること。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（様式第２-イ-a-Ⅱ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （2）特定テーマ対応技術力イ　汚泥管理対応a 汚泥処理に関する対応 | 提案項目 |
| （2）－イ－a |
| Ⅱ | ／ |
| Ⅱ．処理プロセス上の自主管理項目及び自主管理基準に対して、異常を示した場合の対応と原因究明に向けた方針の両方について、提案項目ごとに記載すること。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（様式第２-ウ-a-Ⅰ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （2）特定テーマ対応技術力ウ　地域生活環境対応a周辺環境等の保全に関する対応 | 提案項目 |
| （2）－ウ－a |
| Ⅰ | ／ |
| Ⅰ．当該浄化センターがもたらす地域生活環境に対する影響の内、周辺住民の関心が高い周辺環境の保全等に対して、自らの行った業務に対しての説明責任を果たす必要がある。 　 臭気等周辺環境を保全するための対策について具体的に記載すること。 　 また、放流先の近隣には桜の名所である背割堤および周辺を見渡すことのできる展望塔があり、周辺住民の目に触れることが多いことも踏まえ、放流先周辺の景観対策について具体的に記載すること。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（様式第２-ウ-a-Ⅱ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （2）特定テーマ対応技術力ウ　地域生活環境対応a 周辺環境等の保全に関する対応 | 提案項目 |
| （2）－ウ－a |
| Ⅱ | ／ |
| Ⅱ．周辺住民等からの苦情対応・手順について具体的に記載すること。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（様式第２-エ-a-Ⅰ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （2）特定テーマ対応技術力　　エ　省エネ・温室効果ガス削減対応　　　a 省エネに関する対応 | 提案項目 |
| （2）－エ－a |
| Ⅰ | ／ |
| Ⅰ．「京都府流域下水道における温室効果ガス排出抑制計画」において「包括的民間委託による民間企業のノウハウを活かした効率的な運転の実施」が具体的な取り組みとして明記されている。当該浄化センターにおいて開示資料に基づき、施設運転上の創意工夫等によるエネルギー由来の温室効果ガス削減対策（＝省エネ対策）の方法と効果について具体的に記載すること。※電力消費量の削減又は抑制を主眼においた記載とすること。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（様式第２-エ-a-Ⅱ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （2）特定テーマ対応技術力エ　省エネ・温室効果ガス削減対応a 省エネに関する対応 | 提案項目 |
| （2）－エ－a |
| Ⅱ | ／ |
| Ⅱ．当該浄化センターにおいて、本委託の中で実施可能な「更に省エネ効果が期待できる具体的な提案」があれば記載すること。※電力消費量の削減又は抑制を主眼においた記載とすること。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（様式第２-オ-a-Ⅰ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （2）特定テーマ対応技術力オ　保守・管理対応a保守・管理に関する対応 | 提案項目 |
| （2）－オ－a |
| Ⅰ | ／ |
| Ⅰ．施設・設備を適正に維持するための保守点検は、運転管理及び調査との相互補完をなす重要な業務であり、予防保全の考え方に基づき実施する必要がある。対象設備（機械・電気）について、特に事業者自らが実施する点検（メーカー点検を除く）の重要性が高い設備をその理由とともに小分類単位で最大4点まで示し、それぞれについて点検の具体的な方法を記載すること。 ※1 電気設備には「計装」を含むものとする。 ※2 小分類とは、「下水道施設の改築について（平成28.4.1国水下事第109号下水道事業課長通知）別表」における小分類を指す。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（様式第２-オ-a-Ⅱ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （2）特定テーマ対応技術力オ　保守・管理対応a保守・管理に関する対応 | 提案項目 |
| （2）－オ－a |
| Ⅱ | ／ |
| Ⅱ．予防保全型維持管理には、点検結果や修繕履歴の蓄積と活用及び施設・設備の不具合を速やかに察知すること、常に良好な状態に保つよう、速やかに修繕を実施することが有効な方法である。点検結果や修繕履歴の有効な活用方法を具体的に記載すること。併せてこれを踏まえた小修繕（50万円未満（税込））及び修繕（50万円以上（税込））実施方法を具体的に記載すること。また、不具合発見時の連絡体制を具体的に記載すること。 |
| 　 |

|  |
| --- |
| **（様式第３-ア-a-Ⅰ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （3）組織におけるマネジメントア　運転管理体制に関するマネジメントa 運転管理体制に関するマネジメント | 提案項目 |
| （3）－ア－a |
| Ⅰ | ／ |
| Ⅰ．運転管理業務を適切に遂行するためには、多種多様かつ多量の業務を相互に調整と連携を図り、効率的に進める必要がある。そのためにどのような運転管理体制を構築し、どのように運用するのか具体的に記載すること。 |
| 　 |

|  |
| --- |
| **（様式第３-ア-a-Ⅱ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （3）組織におけるマネジメントア　運転管理体制に関するマネジメントa 運転管理体制に関するマネジメント | 提案項目 |
| （3）－ア－a |
| Ⅱ | ／ |
| Ⅱ．運転管理に関する技術力の確保について、具体的に記載すること。 |
| 　 |

|  |
| --- |
| **（様式第３-イ-a-Ⅰ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （3）組織におけるマネジメントイ　水質リスクに関するマネジメントa 放流水質基準に対するリスクマネジメント | 提案項目 |
| （3）－イ－a |
| Ⅰ | ／ |
| Ⅰ．放流水質基準を遵守するために想定されるリスクの特定及びリスクの低減について優先度の考え方を含めて具体的に記載すること。 |
| 　 |

|  |
| --- |
| **（様式第３-イ-a-Ⅱ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （3）組織におけるマネジメントイ　水質リスクに関するマネジメントa 放流水質基準に対するリスクマネジメント | 提案項目 |
| （3）－イ－a |
| Ⅱ | ／ |
| Ⅱ．放流水質基準の超過に対する基本的な対応を具体的に記載すること。 |
| 　 |

|  |
| --- |
| **（様式第３-ウ-a-Ⅰ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （3）組織におけるマネジメントウ　クライシスに関するマネジメントa 自然災害に対する危機マネジメント | 提案項目 |
| （3）－ウ－a |
| Ⅰ | ／ |
| Ⅰ．洪水、地震等の自然災害に対する危機管理（組織体制、情報収集・共有方法、安否確認方法、教育訓練計画）について、実施方針を具体的に記載すること。 |
| 　 |

|  |
| --- |
| **（様式第３-ウ-a-Ⅱ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （3）組織におけるマネジメントウ　クライシスに関するマネジメントa 自然災害に対する危機マネジメント | 提案項目 |
| （3）－ウ－a |
| Ⅱ | ／ |
| Ⅱ．当該浄化センターの特徴として、降雨時の不明水による流入量への影響が著しい（概ね累計雨量1mmあたり日量約900m3増加）ことに加え、近年集中豪雨の発生頻度が増している状況にある。大雨時の異常流入水量への対応について、体制強化も含め具体的に記載すること。 |
| 　 |

|  |
| --- |
| **（様式第４-ア-a-Ⅰ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （4）地域貢献ア　地域貢献a 地域貢献 | 提案項目 |
| （4）－ア－a |
| Ⅰ | ／ |
| Ⅰ．府の公契約大綱の基本方針に“地域における雇用及び地域経済に与える効果への配慮”、“事業活動における社会貢献の促進”がある。このため、受託した場合における、京都府域の経済に与える効果及び京都府社会に対する社会貢献として、①水質試験業務の府内業者への再委託②施設管理業務（施設内・場内清掃等）の府内業者への再委託③地元活動への積極的参加について具体的な内容を記載すること。※ 府内業者への再委託は、直接雇用を含む。 |
|
|
|
|
| ①水質試験業務の府内業者への再委託　水質試験業務の府内業者に再委託する業務について、下表に記載。（府外の場合は記載不要）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 業務内容 | 再委託業者名 | 住　所※府内住所を記載 |
| 水質試験 |  |  |  |
| 〃 |  |  |  |
| 〃 |  |  |  |

②施設管理業務（施設内・場内清掃等）の府内業者への再委託　水質試験業務の府内業者に再委託する業務について、下表に記載。（府外の場合は記載不要）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 業務内容 | 再委託業者名 | 住　所※府内住所を記載 |
| 施設管理 |  |  |  |
| 〃 |  |  |  |
| 〃 |  |  |  |

③地元活動への積極的参加　（自由書式） |

|  |
| --- |
| **（様式第４-ア-a-Ⅱ号）**洛南浄化センター運転管理業務委託に関する技術提案書 |
| （4）地域貢献ア　地域貢献a 地域貢献 | 提案項目 |
| （4）－ア－a |
| Ⅱ | ／ |
| Ⅱ．下記に示す主な資材等の府内調達の予定について資材毎の調達予定先を具体的に記載すること。【主な資材等】高分子凝集剤、次亜塩素酸ソーダ、ポリ鉄、PAC、脱硫剤、冷却水処理剤、Ａ重油、プロパン、活性炭、水質試験消耗品 |
|
|
|
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資材名 | 評価ﾗﾝｸ | 予定使用量(3ヶ年) | 業者別調達量 | 調達先業者名（府内代理店も可） | 住　所※府内調達の場合は府内住所を記載 |
| 高分子凝集剤 | A |  |  |  |  |
|  |  |  |
| 次亜塩素酸ソーダ | A |  |  |  |  |
|  |  |  |
| ポリ鉄 | B |  |  |  |  |
|  |  |  |
| PAC | C |  |  |  |  |
|  |  |  |
| 脱硫剤 | C |  |  |  |  |
|  |  |  |
| 冷却水処理剤 | C |  |  |  |  |
|  |  |  |
| A重油 | C |  |  |  |  |
|  |  |  |
| プロパン | C |  |  |  |  |
|  |  |  |
| 活性炭 | B |  |  |  |  |
|  |  |  |
| 水質試験消耗品 | C |  |  |  |  |
|  |  |  |

※ 府内業者からの調達は、府内に本店、支店等がある代理店から調達するものも含む。なお、緊急を要する場合には、この限りではない。 |